

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 30.3.27 第 196 回国会第 20 号

3月27日（火）、第20回の委員会が開かれました。

## 1 予算の実施状況に関する件（学校法人森友学園に関する決裁文書書換え問題について）

- ・証人に対し証言を求めました。
- （証人） 佐川宣寿君

（尋問者及び主な尋問事項）

### 委員長 河村建夫君

- ・理財局長在任時の国会答弁等の対応により、国会審議に無用な混乱を生じさせたこと及び行政の信頼を失墜させたことについての佐川証人の認識を伺いたい。
- ・学校法人森友学園に係る国有地の貸付契約及び売買契約に関する決裁文書の書換えの経緯及び佐川証人の関与の有無について伺いたい。
- ・決裁文書の書換えが行われた理由について伺いたい。

### 石田真敏君（自民）

- ・書換え前の決裁文書には、平成 26 年 4 月の打合せの際に、学校法人森友学園の籠池理事長（当時）が、安倍内閣総理大臣夫人から応援の発言があったと明らかにしたことが記載されているが、この点は当該国有地の貸付交渉に影響を与えたか。
- ・当該国有地の売却において、安倍内閣総理大臣夫人や政治家の関与はあったのか。
- ・大阪航空局が見積もった当該国有地の地下埋設物の撤去費用は、近傍地の事例等を考慮すると、著しく過大であるとはいえないと考えるが、佐川証人の見解を伺いたい。

### 竹内譲君（公明）

- ・決裁文書の書換えに当たり、財務省以外の第三者又は政治家からの指示の有無及び理財局以外の他局への相談の有無について事実関係を伺いたい。
- ・決裁文書が書き換えられた上で国会に提出された事実を把握していたか。
- ・財務省理財局の職員及び近畿財務局の職員に対してどのような思いを持っているのか伺いたい。

### 逢坂誠二君（立憲）

- ・安倍内閣総理大臣の学校法人森友学園に対する国有地

売却事案に総理自身や同夫人が関係していれば総理大臣や国会議員を辞める旨の答弁以降、財務省内または首相官邸との間で、何らかの対応について協議が行われたのではないかと理解しているのか。

- ・佐川証人は、決裁文書の書換え及び丁寧さを欠く国会対応について責任がある旨述べているが、他に不適切な点はなかったと理解しているのか。
- ・佐川証人は、学校法人森友学園との国有地取引は適正であった旨述べているが、それではなぜ決裁文書の書換え及び丁寧さを欠く国会対応をしなければならなかったのか。

### 今井雅人君（希望）

- ・学校法人森友学園に係る国有地の売却等に関して、安倍内閣総理大臣夫人の影響はなかったと断言できる理由について伺いたい。
- ・平成 29 年 2 月 24 日の菅内閣官房長官の記者会見における、決裁文書の保存期間は 30 年であるため、ほとんどの部分が残っているとの発言が、決裁文書の改ざんに影響を与えたと考えるが、佐川証人の見解を伺いたい。
- ・理財局長在任当時、予算委員会において、面談記録は破棄したと答弁していたが、同文書が保存されていたことに対する現状認識について伺いたい。

### 江田憲司君（無会）

- ・決裁文書の書換えについて、官邸や大臣等の関与がなかったと断言することは、翻って、佐川証人自身の関与を認めていることになるかと考えるが、見解を伺いたい。
- ・理財局長在任時、当該国有地の売却等に関して政治家の関与が一切なかったと断言している答弁が多く見受けられるが、それ自体政治家の働きかけによるのではないかと考えるか。

## **宮本岳志君（共産）**

- ・平成 29 年 2 月 24 日の衆議院予算委員会で、平成 28 年 6 月 20 日の売買契約締結をもって学校法人森友学園との国有地売却に関する交渉記録あるいは面会記録を廃棄したと答弁しているが、これは虚偽答弁ではないか。
- ・佐川証人は、決裁文書の書換えへの関与について答弁を拒否しているが、書換えの事実については認め国税庁長官を辞任している。同辞任に当たって書換え前後の決裁文書の確認を行ったのかを伺いたい。

## **丸山穂高君（維新）**

- ・決裁文書の書換えについて、官邸や大臣からの指示がないことを断言することは、自身の関与を認めていると考えるが、見解を伺いたい。
- ・今回の証人喚問を通して、決裁文書の書換え問題について国民が知りたい真相を解明できたと考えているか伺いたい。